研究の概要

20 26 年 10 月 6 日

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名：	精子凍結試薬における組成の違いが融解後の精子に及ぼす影響
代表研究者 （所属・氏名）：	中岡　義晴
研究の目的：	
調査データ該当期間：	20　　年　　月　　日　～　20　　年　　月　　日
研究の方法 （使用する試料/情報等）：	
個人情報の取り扱い：	研究に関する情報には別途、管理番号を与え、管理記録台帳の治療IDと照合しなければ情報が得られないようにする。患者情報はカルテにアクセスし、治療IDで照合しないと得られないため、2段階で保護する。
本研究の資金源 （利益相反）：	
お問い合わせ先 ：代表電話 ：担当者(部門・氏名)	06-6978-8824 生殖技術部門・中野達也
備考	